万一何かと申者於有之ハ何方ゟも此畑ニ付
りうき悪しのさくてくれ候
内永代ニ相渡申候例
従来年御年貢諸役ハ其元ゟ相勤可被成候
元和七年十二月廿日
売主
[illegible]
浅井与細殿

永代地預り状之事
一 所ハ入江喜郎兵衛屋敷合六
　　（口壱丈弐尺八寸）
　　（奥行拾間四尺也）
右之屋敷ハ地子銭今年ゟ
六百目二百目合壱貫
目前ニ永代預り置申候
右之屋敷ニおいて諸役之儀
其方ゟ御勤可被成候
違乱申者御座候ハヽ我等
罷出急度埒明可申候
為後日永代預り状
如件
寛永拾三年子六月廿日
福嶋
藤兵衛
同 喜平五
春三五
立會工
多田蔵右衛門殿 参

永代売渡申畠地之事
合七升六合代銀壱貫五百目 （東ハ山崎殿、南ハ大井殿 / 西ハ街道、北ハ小川）
右之畠地代銀ニ慥ニ請取申候
右之畠永代売渡申所実正明白也
於此畠ニ違乱申者有之候ハヽ
[illegible]
[illegible]